

梅雨が過ぎれば夏の入口 今からしっかり暑さ対策



JAしもつけ



毎月18日は「3食ごはんの日」

夏野菜 食べて元気に夏バテ知らずで行きましょう



5月下旬～6月上旬にかけてグリーンファームしもつけでビール麦収穫最盛期を迎えました

ピックアップ

しもつけ



米生産者の皆さまへ
当JAにおける米関連の
取り組みについて …2
第26回通常総代会を開催 …4
JAバンクスマイルナビのご案内 …13

今年度から順次リニューアル ～広報誌「しもつけ」は **ここ** が変わります～

- ① 営農に関する情報を 特集面「営農最前線」コーナーに特化
- ② 従来、回覧していた「とりまとめ」に関する情報も広報誌面内でご紹介してまいります
これからも組合員の皆さまのお役に立つ広報誌「しもつけ」を目指します

ホームページ



facebook



instagram



<https://www.ja-shimotsuke.jp/>

米生産者の皆さまへ

令和7年5月27日開催の総代会において、令和7年度～令和9年度までを期間とする「3か年計画」の承認をいただきました。新たな「3か年計画」で、「**米に関する目標**」を下記のとおり設定しておりますので、ご確認くださいませようお願いいたします。

●地域農業振興計画の実践による食料安全保障への貢献

個別実施事項	令和7年度目標
【持続可能な水田農業の確立】 需給環境や交付金体系見直しにより、今後の水田農業経営は益々不安定になると思われます。米に関しては 水田機能の維持が不可欠 であり、 農業者の手取り確保 に特化した制度別作物の提案を行います。	県内一の買取価格 (主食米・加工米・新規需要米)

●農業所得の増大と国産農畜産物の安定供給

個別実施事項	令和7年度目標
【販売力強化（系統シェア拡大）米】 農業者の手取り確保 に向け、 買取米販売強化 によりJA集荷シェアを拡大します。	米全体の取扱数量 25万俵

令和7年産米では、競合する業者に太刀打ちできる「**買取価格**」と「**取扱数量 25万俵**」の達成を目指し、役職員一丸となってご期待に添えるよう精一杯頑張ります。当JAへの出荷をよろしくお願いいたします。

JAしもつけの買取価格を見てから出荷先のご検討をお願いいたします。なお、出荷契約がお済みでない方は、随時契約を受付いたします。（加工用米・新規需要米は除く）どうぞお気軽に各アグリサポートセンターまでご連絡くださいますようお願いいたします。

ご連絡先

北部アグリサポートセンター農産課 TEL. 27-6511
 南部アグリサポートセンター農産課 TEL. 43-0800

Contents

JAしもつけ 7月号 2025.7

315
No.

2	当JAにおける米関連の取り組みについて	11	直売所通信
3	トップコラム	12	しもつけ文芸
4	第26回通常総代会を開催	13	JA バンクスマイルナビのご案内
5	組合員アンケート集計結果	14	しもつけインフォメーション
6～7	地区別座談会質疑内容	15	今月のお楽しみ
8～9	みんなのひろば	16	サマーキャンペーンのお知らせ
10	しもつけトピックス		

トップコラム ~Top Column~

この「トップ・コラム」コーナーでは、すべての役員の皆さまに月替わりでご登場いただき、役員の任にあたる上での所信や地域農業・JA・日頃の営農や暮らしについて「今」の「思い」を語っていただきます。

今回は、全区選出の理事2名をご紹介します。



全区（生産組織）理事 須藤 勲

私は昨年5月の役員改選において、全区（生産組織）の推薦をいただき理事に就任しました。現在は、ぶどう栽培を家族4人で行っており、150aで約15種類の品種を育てています。

最近農業について考えていることは、後継者不足や耕作放棄地の増加についてです。後継者や新規就農者を増やしていくためには、今ある農地を守りながら、農業そのものをより魅力的にしていくことが重要だと考えます。私は1年半ほど前まで大平町ぶどう組合の組合長を務め、その間、県下都賀農業振興事務所と連携し、新規就農者への農地紹介やサポートに力を入れてきました。

ぶどうのオフシーズンには、組合の仲間とともに各地を訪れ、ゴルフをプレーし、楽しいひとときを共有しています。こうした交流を通じて生まれる信頼関係が、地域の結束力を高め、地域全体の産地力強化にもつながっていると実感しています。

私も一生産者として、日々の現場で資材や燃油の価格高騰といった厳しい経営環境を肌で感じています。こうした中で、生産者が安心して農業を続けられる体制を整えることが、理事としての役目だと実感しています。また、地域農業を支えるJAの持続的な運営にも目を向け、地域全体として安定した基盤づくりに貢献してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



全区（生産組織）理事 島田 菊市

私は、昨年5月の役員改選で全区（生産組織）の理事として就任しました。

私が、理事として感じることは、最近生産者の高齢化と後継者がいないことを理由に施設園芸をやめる農家が増えているように思うということです。

私の場合も、父親が「農家は継がなくても良い」と言っていましたが、高校卒業後に、その父親が突然亡くなり、やむを得ず500頭の養豚業を継ぎました。自分の至らなさのために養豚業を廃業し、さまざまな企業に転職を続けたのち、一部上場企業の生産ラインの自動化や設計製作、部品販売をする50名ほどの会社に就職。営業職として長く勤めて、やりがいも感じていましたが、バブル崩壊後に仕事が減り、会社も倒産してしまいました。「これからどうしようか」と考えたとき「自分には、わずかながらの田畑がある。施設園芸であれば何とかなるのではないか」と思い、近所でイチゴ栽培を始めた人の助言を受けて、イチゴ栽培を20aから始めました。それから22年後にイチゴ栽培をやめた人からハウスを譲り受け増反。部会の皆さんの助けを受けながら、今では34aを妻と息子2人の家族4人で経営しています。

私は、理事として後継者の皆さんに、農業の魅力を理解し、農業を継いでもらう、そのお手伝いをしていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



次回は8月号で、監事3名をご紹介します。

「持続可能な農業の実現」 「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」 「協同組合としての役割発揮」 に向けてさらなる躍進を

第26回通常総代会を開催

5月27日、栃木市栃木文化会館大ホールで第26回通常総代会を開きました。総代430人（うち委任状による議決権行使書287人含む）が出席。合計6議案を慎重審議し、全議案ともに承認されました。なお、第4号議案「役員補欠選任について」において、新たな常勤監事に館野忠氏が就任しました。



採決にあたり挙手する総代の皆さま

このたびの役員補欠選任で、新たに常勤監事に就任いたしました。就任にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

私は、昭和59年に旧都賀町農協に入組して以来、40年以上にわたりJA職員として奉職してまいりました。今回、そのJAしもつけで常勤監事の任にあたることは、幸甚の極みであると同時に、大変に身の引き締まる思いです。

常勤監事への就任にあたり、ガバナンス体制を強化し、組合員・利用者・職員から信頼されるJAの構築に寄与してまいるとともに、経営の透明性の確保と健全性の向上により、持続可能な事業運営に貢献していく所存です。

全力を挙げて職務に邁進してまいりますので、皆さまの変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



就任のごあいさつ

常勤監事 館野 忠



議長を務めた藤岡地区の永島巖さん（写真向かって左）と岩舟地区の栃木正行さん

総代会提出議案

第1号議案

【報告事項】

令和6年度貸借対照表、損益計算書並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について

【決議事項】

令和6年度事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案

組合員・地域とともに食と農を支える協同の力3か年計画の設定について

第3号議案

令和7年度事業計画の設定について

第4号議案

役員補欠選任について

第5号議案

退任監事に対する役員退任給与金の支給について

第6号議案

令和7年度理事及び監事の報酬について

【報告事項】

「JAバンク基本方針」の変更について

JA自己改革等に関するアンケート集計結果

令和7年5月に総代地区別説明会に参加された方を対象に「JA 自己改革等に関するアンケート」を行いました。アンケートの集計結果をお伝えいたします。

アンケート結果

実施方法：R 7年5月 総代地区別説明会各会場にて出席者へ配布、回収

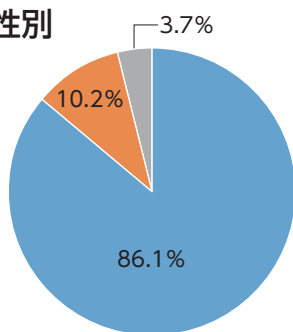
全地区出席者：244名

アンケート回収：216名（地区別内訳：栃木47名、都賀30名、壬生33名、大平39名、藤岡38名、岩舟29名）

回収率：88.5%

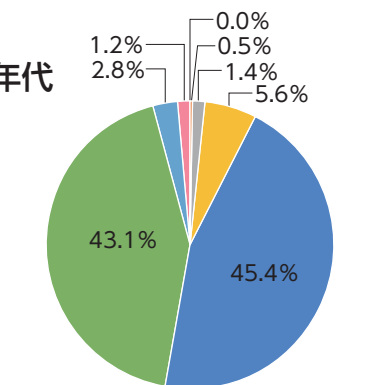
回答者

性別



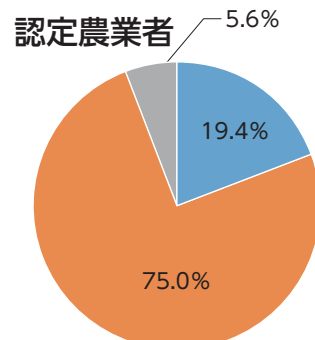
■男性 ■女性 ■無回答

年代



■20代 ■30代 ■40代 ■50代
■60代 ■70代 ■80代 ■無回答

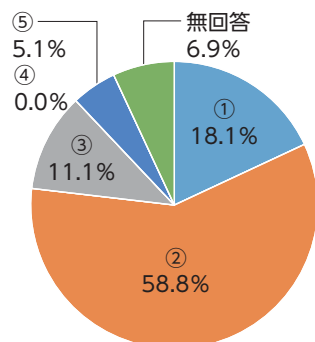
認定農業者



■認定農業者 ■認定農業者でない
■無回答

「自己改革工程表」の令和6年度取り組み実績について

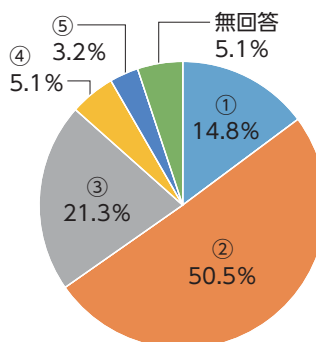
Q1.『農業者の所得増大・農業生産の拡大』について
現時点での評価をお聞かせください



①評価できる
②ある程度評価できる
③あまり評価できない
④評価できない
⑤その他

①+② 計 166 名 76.9%

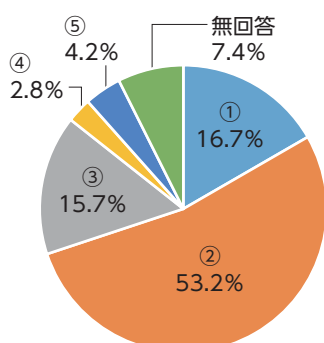
Q2.『経営基盤の確立・強化』について
現時点での評価をお聞かせください



①評価できる
②ある程度評価できる
③あまり評価できない
④評価できない
⑤その他

①+② 計 141 名 65.3%

Q3.『対話・意思反映』について
現時点での評価をお聞かせください



①評価できる
②ある程度評価できる
③あまり評価できない
④評価できない
⑤その他

①+② 計 151 名 69.9%

アンケートへのご協力
まことにありがとうございました。

令和7年度地区別座談会で寄せられた主な意見・要望と回答

4月15日の岩舟地区を皮切りに、令和7年度地区別座談会を開きました。6地区で合計232人が出席。組合員の意見・要望を今後のJA事業に反映させるために積極的な情報収集と対話を行いました。今回、多数の貴重なご意見・ご要望をいただきましたことから、主なものを紹介し、ご報告させていただきます。

主な意見・要望等と回答

Q…意見・要望 A…回答

〔営農部門〕

岩舟地区

Q 令和6年度事業報告の中で県議との農政懇談会とあるが、イネカメムシ被害対策緊急要請の具体的な内容と回答が知りたい。

A 南部地区のカメムシ被害については特に被害が大きかったと思います。要請内容については、①農薬による防除に対して農業者への助成を講じられたい。②河川等の除草による飛来の可能性も考えられるため、除草に対して関係機関（国・県・市町）への連携を働き掛けたい。③越冬させないため、農閑期における対策を関係機関（国・県・市町）への連携を働き掛けたい。以上3つの要請を行っています。動きがあったものとして、栃木市において散布料金等に対しての助成措置が講じられそうだという話は聞いております。

Q 稲の栽培講習会の中で、イネカメムシに対してはヘリ散布で防除を行い、被害を少なくすると説明だった。個人間で防除の実施状況に差が出るが、JAはどう対応するのか。

A 栽培講習会では、高温対策でもある「とちぎの星」の説明をさせて頂き、作付の検討をお願いしました。空散については、栃木市からは一定の

支援策がおそらくあると思います。その上で、昨

年被害の大きかった藤岡地区をはじめ、南部センタ―管内では全部で5回のヘリ散布を実施する予定であります。その日程の中で散布適期に申込みをして頂き、また適期に合わない場合は個人での防除を実施して頂ければ大変ありがたいと思います。出荷されたものについては、JAは選別（将来は色選導入を検討）に最善を尽くします。生産者におかれましては、防除に専念していただき、最終的に高品質米の生産に繋がりたいと思いますので、ご協力願います。

Q イチゴパックの容量を減らした理由を聞きたい。

A 令和4年度は「とちおとめ」が主流で、年々収量低下により所得が減少しておりました。現在は「とちあいか」への作付誘導を行い、パック容量を減らし数量を増加させ、所得増大に繋げようとしたものです。これについては、JAと部会とで十分協議し、合意を得たうえで進めたものです。

Q 機械導入にあたり壬生町と栃木市で補助金の有無の差がある。補助金が出ない市町に対して要望をしているのか。

A 自動ラップ機の導入に係る補助は壬生町にはありますが、栃木市にはありません。これについても要請はしているものの、まだ回答がない状態です。少し時間は掛かるとは思いますが、ご

理解を頂きたいと思います。

都賀地区

Q 令和6年度イチゴの集荷実績を見た場合、計画の設定が低過ぎたのではないかと。事業利益については令和6年度の事業実績を見た場合、令和7年度計画が低いのはなぜか。企業は前年度の事業実績をもとに計画を立てるのではないかと。

A イチゴの計画については令和5年度までは「とちおとめ」が主流だったこともありこのような計画を立てましたが、これについては、少量目パックへ切り替えることで数量増につながり生産者の所得向上に寄与するというものでした。ただ令和5年度より急激に「とちあいか」に品種転換が進んだことにより、一気に出荷数量が増えこのような結果となりました。決して計画が甘かったというわけではありません。ご理解いただきたいと思います。

また、令和6年度実績が伸張した一番の要因は、販売事業が計画に対し大きく上回ったことによるものです。特に米や園芸品目が例年以上に順調に推移しました。これは各生産部会の日々の栽培管理の強化と出荷量確保、市場との連携による有利販売等による成果です。そうした実績をふまえ令和7年度事業利益計画は前年度計画を大きく上回る目標としました。JA事業、特に農業関連事業は、今後の農産品目の作付けの動向や需給環境、交付金体系などもふまえ目標設定を行っておりまして、ご理解を頂きたいと思っております。

藤岡地区

Q 高齢化により、農地が荒れてきている。それに対するJAとしての考えや何らかの計画を持っているのか。

A 高齢化により農地が荒れている件について

は、数年前より理事会において検討はしております。JAしもつけでは「出資型法人グリーンファームしもつけ」がありますが、設立よりその後5年間は赤字での経営でありました。現在のJAしもつけは農林中金の問題により先が見通せない状況であるため、理事会にて今後も検討はしてまいります。新たな組織の設立については当面見合わせていきます。

大平地区

Q 新規需要米の精算金が向上し、1キロあたりの単価が良くなった。しかし、麦の原価率は50%を超え、その中でもRCの利用料金が割高割合を占めており、麦の純利益は微々たるものだ。国の政策として水張りできない水田には交付金は出さないとの事だが、水張りができない圃場のため麦を作付けしている。今後、交付金がなければ厳しい状況にある。これらについて、JAはどうのような考えを持っているのかをお聞きたい。

A 国が示した5年水張りについては最終的に国は取りやめました。今後、交付金体系は単作で減反すれば3万5千円が交付されるかは後々分かりませんが、水田経営所得安定対策の対象外とする事柄は消えていますのでご安心下さい。

RC利用料金については、RC単独の損益表を作成した中で、手元に残った金額は18万7千円でありました。当然、農業者の皆さまも肥料、燃料、資材費が高くなっている事は十分に承知しています。しかしながら、ライスセンターの運営についても燃料費、修繕費、修繕に伴う人件費などの経費も相当掛かっています。RCの利用料金設定基準は、組合員が利用する施設であると根本的に思っていますので、大きくは取りませんが、赤字では厳しいので総合的に考え現状維持でご理解

いただきたいと思います。

Q 今作のイネカメムシ対策をどのようにしたら良いのか、随時情報の提供をお願いしたい。

A 稲カメムシ被害軽減については、1月30日にもつて管内の県議との農政懇談会の席において緊急要請を行いました。栃木市では今年の6月の補正予算で散布の助金措置が講じられます。JAでは昨年3回の無人ヘリ散布を5回に増やすこととしましたが、イネカメムシについては出穂期のピンポイント防除が必要のため、無人ヘリの散布時期がずれる場合は、個人防除での対応をお願いします。

Q 産地交付金について、これは原価のない収入であり、麦作は原価・労力の掛かっている収入であり、10aあたり2万円程度では農業経営は成り立たないし、水張りのできない農地の借り手もいなくなり、結果として耕作放棄地となる可能性が高いのでJAの力を結集して農政に繋いでほしい。

A 関係機関と連携して所得向上につながる対策、耕作放棄地解消に向けた取組を検討してまいります。

【購買部門】

岩舟地区

Q 資材をほととコーナーに申し込むとすぐ配達されるが、置く場所に苦勞している。JAで一時的保管し、使用時期に配達をしてもらいたい。

A センター等とよく相談をして配達時期を検討していただければ対応致します。

【金融・共済部門】

栃木地区

Q 令和6年度信用事業について、計画を達成しているが要因は何か。また、農林中央金庫の経営状況が悪い中、JAは増資もしている。令和6年

度、信用事業への影響はなかったのか。今後の影響はどうか。

A 令和6年度信用事業については、金利上昇による貯金利息の費用増加はありましたが、農林中金からの特別奨励金、計画的な国債取得による利息配当金、投資信託残高伸長による手数料収入の増加を主な要因として計画を達成しております。

また、農林中金経営状況悪化の影響により、令和6年度では、劣後ローン利息収入および事業外収入である出資配当金を当初より計画に計上しなかったことが上げられます。

なお、農林中金からは令和7年度以降の黒字化で報告を受けておりますが、出資配当金が出るまでにはあと数年かかる見込です。

【管理部門】

岩舟地区

Q 経常利益段階には、どのようなものが含まれているのか。

A 事業利益段階に事業外損益を加味することで経常利益としておりますが、事業外収益における主な計上は受取出資配当金となっております。また、事業外費用においては令和6年度、計画を大きく上回るようなものはございませんでした。

Q 農中の配当がなくても、主要4事業で目標を達成できている。今年も主要4事業（営農・経済を中心とした）で計画を立て、達成願いたい。

A 事業計画の達成に向けて、全力で取り組んでまいります。

【都賀地区

Q 事業利益について、令和6年度の実績より令和7年度の計画が低い理由を知りたい。

A 令和6年度実績が伸長した一番の要因は、販売事業が計画に対し大きく上回ったことによるも

のです。特に米や園芸品目が例年以上に順調に推移しました。これは各生産部会の日々の栽培管理の強化と出荷量確保、市場との連携による有利販売等による成果です。そうした実績をふまえ令和7年度事業利益計画は前年度計画を上回る目標としました。JA事業、特に農業関連事業は、今後の農産品目の作付けの動向や需給環境、交付金体系なども踏まえ目標設定を行っておりますのでご理解を頂きたいと思います。

【藤岡地区

Q 今後、藤岡支店の建て替え計画はあるのかお聞かせ願いたい。

A 農業分野、経済環境が目まぐるしく変化している現況等を多角的な視点から総合的に鑑み、より慎重な経営判断が求められると認識しております。そのため、現時点支店建て替え計画は、大変恐縮ではございますが見合わせております。何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

Q 建物を立て替える際に、積立とか予備費といったものはJAにはないのか。

A 内部留保として積立を行っております。しかし、積立先の農林中金で運用益が出ていないことから、利益が出ない状況になっております。そのような状況下では新たな固定資産の取得は困難であります。金融庁が定める、早期警戒制度に該当するJAとならぬよう努力してまいります。

【大平地区

Q 現在の内部積立金を教えてほしい。

A 大規模災害対応による支出などに備えた経営安定化積立金をはじめ、各種目的に応じた積立を行い、強固な財務基盤の確立と経営の継続・安定を目指しています。

Q 1億4,000万円の今期事業利益について

は、内部留保に回すのか。

A 前年度からの繰越金と剰余金を足して皆様に配当金をお支払いして、翌年と同レベルの繰越金を次年度に送り、その残り分の積み増しが1億円ほどです。

Q 出資配当金は、今期どの程度となる見込みか。

A 令和6年度事業での配当は1%です。

Q 現在、人材の確保が大変であり、良い人材を集めるには高い給料、労働に見合った対価と福利厚生などの条件が必要であると思う。今のJAの給与体系は他業態と比べると、若干安く感じる。今後JAが優秀な人材を確保する為には給与の向上により、良い仕事をしてもらえる。そうした考え方をもちても良いのではないか。

A 人材の確保につきましてはJAの重要な課題の一つであり、その対応として給与体系の見直し（職員一律のベースアップ）を令和7年度に実施したところです。なお今後についても、第9次3か年計画に掲げる「計画的な給与体系見直しなど処遇改善による職場改善および人材の確保に取り組む」「多様な人材確保のため、新卒採用だけでなく中途採用にも積極的に取り組む」という取組事項に基づき、人材の確保、給与体系の向上を含めた処遇改善に取り組んでまいります。

Q 積立金はどこまで積み立てて、どの段階でどのような使用方法を考えているのか聞きたい。

A 当期末処分剰余金から農協法で定められた利益準備金への積立や、出資配当金を見込んだうえで、任意で目的積立金を積み立てております。目的積立金は、それぞれ目標額や取崩基準が定められておりますので取崩基準にもつき取崩することとなります。

大平地区の田中富子さん(79)は、長年にわたり農業に勤しむ傍ら、花を愛し、その魅力を「華道」を通じて、発信し続けています。現在、農業はほとんど行わなくなったものの、自宅内で教室を開くなど、精力的に活動を行っています。

子どもの頃から花が好きだった田中さんは、高校時代に友人の紹介で華道を習い始めました。室町時代から続く、華道界で、最古の伝統と最大の規模を誇る「池坊(いけのぼう)」に所属。40数年前には、指導者の資格を取得し、地元の「栃木市大平勤労青少年ホーム」で、25年間にわたり講座を担当した他、自宅の敷地内で月3回の教室を開き、現在6人の生徒を指導しています。

最近は、草木の美を様々な観点から見出し、文字通り自由に生ける様式の「自由花」を主に楽しんでいます。伝統文化を大切にしながらも、今の時代に合わせて楽しむことが魅力です。

田中さんが手掛けた作品▶



田中さんは「花が大好きで、家族の協力と立派で尊敬できる先生に師事できたからこそ、ここまで続けられてきました。これからも、生活を華やかに彩ってくれる華道を楽しんでいきたいです」と笑顔で話します。



大好きな花の魅力
「華道」を通じて発信し続け60年以上

藤岡 / A・Mさん / 78歳 / 女性

農家でありながら、野菜を作っていない我が家ですが、時期になりますと友人からいろいろな種類の野菜が届きます。お米とともに大切にいただいています。とてもありがたく、感謝の日々です。

コメント

地元でとれた新鮮な農産物をいただけることは、本当にこの上ない喜びですね。これからも感謝の気持ちでおいしいお米や野菜をたくさん食べられると良いですね。

都賀 / T・Nさん / 63歳 / 女性

先日、夫と2人で、千葉県の子玉ねぎを購入して、海の幸でお昼を食べてきました。

母の日には、長男が甘い味としょっぱい味のスイーツ詰め合わせをプレゼントしてくれた上に、次男が中華ランチをごちそうしてくれました。妻・母冥利に尽きました。

コメント

T・Nさん、ご家族の皆さんとともにとても有意義かつ充実した日々をお過ごしで、まさに「妻・母冥利につきます」ね。大切な家族と美味しい体験をすると、思い出もひとしおですね。

このコーナーでおしゃべりをしませんか。農作業のこと、子育てのこと、介護のこと、またJAについてのご意見など、今感じていることや思っていることをお便り下さい。(掲載できない場合もあります)

健康・長寿の秘訣は
趣味と生きがいの

農作業 みんなの

大平地区

山根利司さん (96)



1945年に、戦況が悪化したことにより、県立栃木農業高校の前身である県立栃木農学校を繰り上げ卒業。同時に、父親から引き継ぐ形で就農しました。

農業に携わること
80年の大ベテラン

大平地区の山根利司さん(96)は、長年にわたり戦後の地域農業を見つめ、農業者の一人として支え続けてきました。現在も、趣味と生きがいとして、野菜作りに励んでいます。

自宅前の畑には、ジャガイモやタマネギ、トマトやキュウリをはじめ15種類以上の野菜が育っています。野菜作りに使う肥料は、養豚家から譲り受け、自家発酵させた豚糞、米ぬか、苦土石灰などを使い、有機栽培を心掛けています。収穫した野菜のほとんどは、親せきや知人にプレゼント。自らが育てた野菜を喜んで食べてもらえることが、何よりもうれしいと言います。

山根さんは「今後も、私が作った野菜を喜んで食べてくれる人のためにも、そして健康維持のためにも、できる限り野菜作りを続けていきたい」と意気込みます。

ちょっと
聞いてよ

みんひろ井戸端会議

コメント
本賞

壬生／Ｙ・Ｈさん／75歳／女性

家の周りの田んぼに水が入りました。夜中、目を覚ますと「カエルの大合唱」が聞こえてきます。誰かが号令を掛けているのか、一斉に鳴き出したかと思うと、一斉にピタリと鳴き止みます。カエルの中にも、リーダーがいるのでしょうか。

コメント

確かに、私も以前からＹ・Ｈさんと同じ疑問を持っていました。カエルの合唱は、なぜ一斉に始まったと思いきや、ピタッと止むことがあるのでしょうか。ご存じの方は、ぜひともお便りお待ちしております。



大平／Ｓ・Ｋさん／75歳／女性

先日、孫のダンス発表会を見に行ってきました。皆さん、とても上手に踊っていました。とても幸福な時間を過ごすことができました。また、機会があったら行きたいです。

コメント

Ｓ・Ｋさん、お孫さんの成長を間近に感じられる体験をすることができましたね。ぜひとも、また見に行く機会があればうれしいですね。



壬生／Ｍ・Ｋさん／69歳／女性

4月から小学校に通い始めた孫ですが、学校まで片道2kmもあるので歩けるか心配でしたが、上級生に混ざって、元気に集団登校しています。

コメント

お孫さんが懸命に上級生の背中を追いかけ歩く姿が目に見えますね。私も、小学校1年生の時は、近所の6年生のお兄さんの後を慣れない速足で一生懸命追いかけて登校していたことを思い出しました。

初夏の陽気に負けず劣らずハツラツプレー

JAしもつけ年金友の会グラウンド・ゴルフ大会

優勝の栄光は岩舟支部の茂呂千代さん

第15回 JA しもつけ年金友の会
グラウンド・ゴルフ大会

上位入賞者一覧

優勝 茂呂千代さん (岩舟)
準優勝 竹内シゲさん (大平)
第3位 山市林一さん (岩舟)

JAしもつけ年金友の会は5月20日、栃木市大平運動公園で「第15回JAしもつけ年金友の会グラウンド・ゴルフ大会」を開きました。各支部大会で上位入賞を果たした100人が出場。初夏の陽気に負けないハツラツプレーを披露しました。なお、同大会・各支部大会は、JA共済の地域貢献活動の助成を受けて実施しました。



優勝した茂呂さん（写真中央）、準優勝の竹内さん（同右）、第3位の山市さん（同左）

入賞された皆さま

この度は誠におめでとうございます

講師は JA や地元農業団体

大平地区の2小学校で5年生児童が田植体験

大平中央小学校・大平南小学校



大平中央小学校

大平地区の市立大平中央小学校と同大平南小学校の5年生児童が、5月に相次いで田植体験に臨みました。講師は、南部アグリサポートセンターの職員とともに、地元の農業者団体が担当。大平中央小学校では「あらい水と緑の会」が、大平南小学校では「西水代集落営農組合」がそれぞれ指導に当たりました。どちらも、JA共済の地域貢献活動の助成を受けて実施しました。田植えに先立ち、講師が田植えの方法について説明しました。特に、苗を2〜3本ずつ取り、苗が倒れないように真っ直ぐに植え付けるよう呼びかけました。児童らは、最初は慣れない田に足を取られ、思うように動けない様子でしたが、徐々に慣れ、一生懸命に苗を植えていました。



大平南小学校

直売所通信

期間中
ポチカ
ポイント

3倍



夏到来!! 水分たっぷりの味覚で熱中症対策♪

暑さ対策!! 水分たっぷり味覚市

7月19日(土)~21日(月)

開催店舗

栃木 よっとこれ	壬生 いなばの郷
都賀 生出宿	大平 愛菜果

※取扱い商品は店舗によって異なる場合があります。人気商品のため商品によっては、売り切れてしまう場合がございます。

水分たっぷり野菜3選!!

サッパリ味覚で暑さを吹っ飛ばせ!!

ナス

万能野菜の筆頭格♪
この季節は浅漬けや梅干し和えで!!

キュウリ

夏野菜の代表格!!
一本漬けはおやつにもGOOD!!

チンゲン菜

意外と水分豊富♪
炒め物や温サラダ、おひたしでも
おいしいですよ♪

直売所食ニュース

故郷は南アフリカのサバンナ♪大人気スイカ小話

暑い夏といえば、水分たっぷりのスイカが食べたい季節♪
今では日本の夏には欠かせない味覚ですが、スイカの故郷は
遠く南アフリカのサバンナ地帯とされています。まずエジプト
で栽培が始まり、その様子はなんと壁画で描かれています♪
そこから長い長い旅路を経て、日本に伝わったのは室町時代と
も平安時代ともされています。江戸時代には盛んに栽培されて
おり、きっと暑い夏を乗り切る強い味方だったことでしょう♪
クレオパトラやツタンカーメン、徳川家康も食べていたかもし
れない夏の味覚♪ぜひ、ご賞味ください♪



直売所への出荷者大募集

一緒に栃木の“農”を盛り上げていきませんか?/

おいしくできた野菜をみんなに食べてもらいたい!!

そんなおススメ

生産規模の大小や、
品目の数は関係ありません♪
興味のある方はぜひご連絡ください!!



営農経済部 産直課 ☎0282-20-8828



**7月の
ポチカ
ポイント3倍デー**



7月9日(水)・12日(土)
23日(水)・26日(土)

ひもつけ文芸

俳句

【淡柿栃木支部】

被災地の無二の力士や五月場所

至仏嶺の苦難の径や夏薊

よみがへる休耕田や風薫る

オーボエの羊の牧や夏薊

水無月や想ひ届かぬ夫の星

三方の山並み洗ふはたた神

野州路はいまが絶頂麦の秋

ふまれてもふまれても夏薊かな

落ちそうなケルンの石や夏薊

田植糸すや母の亀甲緋着て

【大杉句会】

父の目や園谷(カール)に崩すモンブラン

青梅や器に入れる音固き

摘果する枇杷の高きや顎上がる

【うづま吟社】

剪定に刻やる楓若葉かな

夕焼けやジョッキかたむくビル屋上

夏場所の郷土期待の三力士

打水や集団下校の通り道

北欧の教会かこむ麦の秋

涼しさやははに会津の絵蠟燭

万緑や満々たたふダムの水

栗の花古家に棲める異国人

打水や蕎麦は名代の深大寺

児も稚も忍者着伊賀の夏祭

関口了平

大出義子

熊倉敬枝

川俣ミチ子

関塚トヨ子

下村孝一

館野操

藤沼トシ子

渡邊きよし

岩瀬とき子

知久新一

高橋みち子

森下稲子

黒川弘賢

長澤俊幸

大出義子

小出典子

太島秀子

大関由紀江

高橋みち子

島田和子

渡辺きよし

岩瀬とき子

【結句会】

いがぐりぼうずと背比べ

夏布団寝返り共に包み込む

虹消えて明るい湖に航跡波

衣替え学生たちの列白く輝く

章 好 伸 泰
枝 司 彦 男

川柳

ようやくに涼風すずかぜに乗り寝待ち月

上岡隆三(藤岡)

米不足もらい食べてるえらい方

黒須笑夢(大平)

短歌

わが農地実家に頼み苗開き機械化の進歩に
早苗田となる

泉 幸代(栃木)

最愛の夫の十三忌身内にて無事済み安堵家
族頼むと

毛塚 雪(都賀)

流し元浅利は潮を吐き散し春の恵みをいた
だく朝餉

木村陽子(岩舟)

短歌・俳句・川柳の投稿は各支店ま
たは本店総務課までごしどしお寄せ
下さい。
締め切りは毎月8日でお願いします。
作品は楷書で丁寧に書いてください。

令和8年4月採用

JAしもつけ職員募集のご案内



あなたの力を
JAしもつけで発揮し
てみませんか？

1. 採用予定者数

- 大学・短大・専門学校卒業見込者または卒業者…10名程度
- 高校卒業見込者または卒業者…3名
- 社会人経験者…若干名

2. 応募資格

- 大学・短大・専門学校・高校卒業見込者または卒業者及び社会人経験者
- 平成2年(1990)年4月2日以降に生まれた方
- JAしもつけ管内またはその近郊に居住の方(居住予定者可)

3. 筆記試験日

- 大学・短大・専門学校卒・社会人
応募書類受領後、随時WEBにて行います。
- 高校卒 令和7年9月19日(金)

4. 願書受付期間

- 大学・短大・専門学校卒・社会人
随時受付しています。
- 高校卒
令和7年9月5日(金)～令和7年9月9日(火) 必着

応募書類の提出や選考について、
LINE 公式アカウントで配信しています。
ぜひ「友だち追加」をお願いします。

登録はこちらから →



詳しくは下記までお問い合わせください

〒328-0053 栃木市片柳町2-1-44
下野農業協同組合 企画総務部 人事課
【TEL】0282-24-1181
【Eメール】s-jinji@ja-shimotsuke.or.jp

詳しい募集内容については、JAしもつけ採用HPをご覧ください。
また、マイナビ・リクナビ上にも情報を掲載していますので、エントリーをお願いします。



【採用HP】



【マイナビ2026】



【リクナビ2026】

タブレットで
簡単・便利に

JAバンクでの
お取引を
もっと便利に

JAバンク スマイルナビ

郵便番号
検索すると住所が
自動で表示されるし、
金融機関も検索できて
とっても楽ね！
伝票よりも便利で
入力しやすいわ！



タッチで簡単
お取引！

JAバンクスマイルナビで、大変
だった書類への記入が不要に。
タブレットの画面に沿って必要
事項を入力・選択するだけで、
お取引の受付ができます。※1

1回



複数の書類
記入不要！

複数のお取引でもタブレットな
ら署名は一度きり。
続けて入力する場合、2件目
のお取引から同じ内容は自動表
示されるため、入力不要です。※2



カード持参で
自動入力！

キャッシュカードをご持参いただ
ければ、住所等のお客様情報や口座
情報が自動で表示され、簡単・便利
にタブレット入力が行えます。※3



タブレット画面で
文字が見やすく、
簡単に操作できて
とっても
便利だぞう

ご利用いただけるお取引

お預入れ 	お引出し 	お振込み
お届け内容の 変更 	定期貯金 	定期積金
普通貯金等 口座開設 ※原則ご新規の お客様向け	普通貯金等の ご解約 	キャッシュカードの 発行・再発行等

※1：キャッシュカードと暗証番号による認証成立を条件に、同一名義で当組合に開設された当座性口座・定期性口座の情報および届出事項の一部がタブレットに表示されることがあります（JAごとに表示される内容は異なります）。詳しくは窓口までお問合せください。

※2：金額等の必要事項の入力等は必要となります。タブレットは一度に最大10件のお取引の入力を続けて行うことができますが、署名は一度きりとなります。また、続けてお取引の入力を行う場合は、一度入力した住所・電話番号などの再入力は不要です。

※3：キャッシュカードはカード表面記載の会員ご本人様のみご利用いただけます。お客さまのカードをご家族等がご利用することはできません。また、暗証番号についてもご家族を含めた第三者に開示されることも禁止されています。ご家族名義のキャッシュカードをご希望のお客さまは窓口までご相談ください。

JAバンク 詳しくはお取引のあるJA窓口にお問合せください。 ※一部のJA・店舗ではご利用いただけません。

第3回 理事会次第

日 時：令和7年5月27日（火） 午後1時30分より
場 所：アプロニー5階 エメラルドホール

協議事項

- (1) 4月末実績検討について
- (2) 令和6年度下期監事監査改善回答書について
- (3) 行政庁提出用業務報告書添付資料について
- (4) 役員賠償責任保険契約の締結について
- (5) ㈱グリーンファームしもつけへの取締役、監査役の派遣について
- (6) 令和7年度理事報酬の配分について
- (7) 令和7年度肥料・農薬大口利用農家の登録拡大について
- (8) 信用供与等の最高限度について
- (9) 借入金の最高限度について
- (10) その他

第24回 JAグループ栃木

パワフルアグリフェア

農業機械大展示会!!
開催するまる〜!!

開催日
7月
26±27日
AM9:00~PM3:00〔予定〕※受付PM2:30まで

会場
みずほの自然の森公園
東駐車場 特設会場
住所：栃木県宇都宮市西郡町1861
公園内は全面禁煙となります

主催 JAグループ栃木

共同購入コンバイン 誕生!!

全国7千名以上の
稲作生産者の声を反映

4条刈り 48.4馬力
型式 YH448AEJU
メーカー標準価格 737万円(税別)

主な機能

- 車体水平制御
機体が左右に傾いても水平に保つ
- 自動こぎ源と制御
• オート自動制御
（旋回・収納）
- 常時駆動方式（PDS）
返田作業でもなめらかな旋回と安定した直進ができる
- 自動こぎ源と制御
• オート自動制御
（旋回・収納）
- 刈取オートクラッチ
• 操縦こみペダル
- 平こぎ安全装置
• オートセセル
（エンジン回転自動制御）
- 断粒適度機能1日作業
（おおよそ6時間を想定）が
おこなえる燃料タンク（438L）

お問い合わせは「JA 農機センター」まで

JA宇都宮サービス（株） 大田農機センター	TEL.0287-22-6858	JA全農とちぎ しがほに地域農機センター	TEL.0285-83-8025
JA宇都宮サービス（株） 東農機センター	TEL.0287-63-4773	JA全農とちぎ しもつけに地域農機センター	TEL.0282-29-7033
JA宇都宮サービス（株） 日田農機センター	TEL.0288-30-1191	JA全農とちぎ 宇都宮に地域農機センター	TEL.0287-82-0055
JA宇都宮サービス（株） 東農機センター	TEL.0289-75-4861	JA全農とちぎ 宇都宮に地域農機センター	TEL.0285-38-2029
JA北野 農業機械課	TEL.0283-61-0222	JA全農とちぎ しほに地域農機センター	TEL.028-612-3420
JA定例サービス（株）	TEL.0284-71-1110	JA全農とちぎ うつろに地域農機センター	TEL.028-663-2651

注文はだいてから 納品まで4ヶ月程度 がかかります。
令和9年5月までに注文をお願いします。

JAグループは、農業の発展を促すために、一連の取り組みを通じて、メーカーに製造・改良の要望を提出し、生産者へ還元しています。

JAグループ栃木 / JA全農とちぎ

JAしもつけ 2025年度 年金相談会のご案内

年金についての疑問・質問に、専門の社会保険労務士が無料でご相談をお受けします。直近の開催案内をするとともに年間雄スケジュールを一挙にご案内いたします。

※開催日程については、今後変更になる場合がございます。直近の案内をご確認ください。

JAしもつけ2025年度年金相談会日程表

〔開催時間〕 9:00~15:00

※岩舟支店のみ9:00~16:00

実施支店名	開催日	社労士	実施支店名	開催日	社労士
栃木東支店	7月13日(日)	本岡 藤栄	岩 舟 支 店	10月25日(土)	本岡 藤栄
栃木西支店	7月27日(日)	本岡 藤栄	大 平 支 店	12月 7日(日)	本岡 藤栄
都 賀 支 店	10月11日(土)	本岡 藤栄	栃木東支店	12月14日(日)	本岡 藤栄
藤 岡 支 店	10月19日(日)	本岡 藤栄	栃木西支店	1月25日(日)	本岡 藤栄
壬 生 支 店	10月25日(土)	武田 香代			

※予約が必要な場合がありますので、事前に各支店にご連絡の上、お越しください

ご相談にお見えの際は、下記のものをご持参ください。

年金証明 年金手帳 印鑑

その他、年金に関する資料をお持ちいただければ、より具体的な相談ができます。

7

月

今月のおっ！楽しみ

このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。

特殊詐欺抑止の功績が評価
受け感謝状の贈呈を受ける

藤岡支店



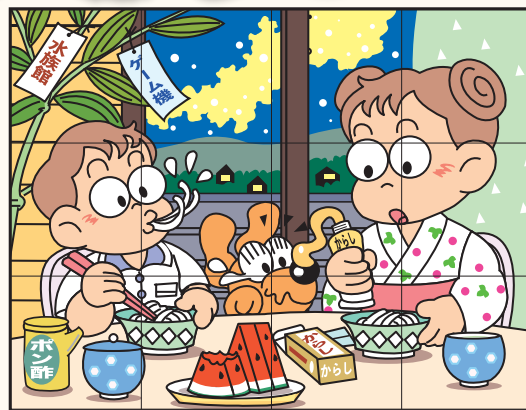
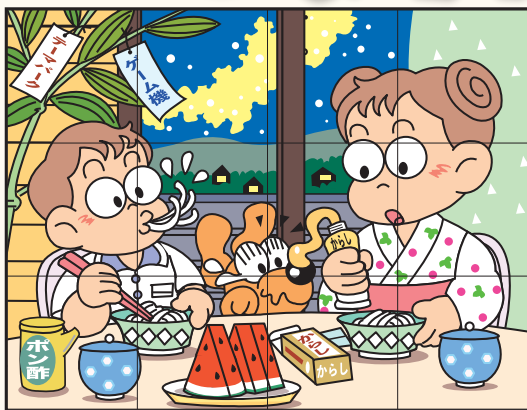
感謝状を手にする大出支店長

特殊詐欺の被害抑止に貢献した功績により、藤岡支店は、6月2日、宇都宮市の県警察本部で開催の同県金融機関防犯協議会全体会議の中で感謝状の授与を受けました。

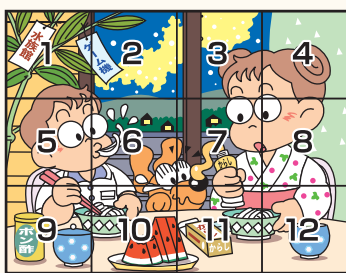
同支店では、昨年、顧客より電話で「ラインで当選の通知が届き『賞金を受け取るために、手数料の振込が必要』である」と案内を受けた。営業時間外だが、振り込みは可能か」との問い合わせを受け、不審に思った窓口職員が、すぐに管理者に相談。内容を確認し、警察に通報することで、被害を未然に防ぐことができました。

表彰を受けて、大出桂司支店長は「特殊詐欺は、手口が巧妙かつ多様化している。被害の未然防止に向けて、今後も日頃からの声掛けなどの対策や関係機関との連携を強化していきたいです」と話しています。

まちがい探し



出題●イラスト：酒井栄子



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

6月号
クロスワードパズルの答え

A B C D
ウ メ シ ユ

「みんひろ井戸端会議」「クイズコーナー」へのご参加大募集中

あなたのお便利待ってます



お便りをいただいた方に抽選でステキな賞品をプレゼント。ハガキ・封書での郵送、FAX、Eメール、あるいはJA職員にお渡しください。なお、感想やコメントは『みんひろ井戸端会議』で掲載する場合がありますので、ご了承の上ご応募ください。

6月号の
当選者

6月号の当選者はこちらの方です。おめでとうございます。

五島 晴江さん(岩舟)

【あて先】

〒328-0053 栃木市片柳町2-1-44

JAしもつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882

【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

①クイズの答え

②広報誌の感想や最近のエピソードなど

③郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号をお忘れなく

締切は毎月20日(必着)

(20日が土・日・祝日の場合は、その次の営業日)

編集後記

昨年の編集後記を読み返しますと、昨年は6月21日に梅雨入りし、7月18日に梅雨明けしました。この編集後記を書いている6月16日現在、すでに梅雨入りはしたものの、今までのところ、晴れて猛暑の日も多く、すでに梅雨が明けたような錯覚に陥りそうですね。(編集担当T)

No.315

令和7年7月1日発行 下野農業協同組合

編集・発行／企画総務部 総務課

〒328-0053 栃木市片柳町2丁目1番44号 ☎0282(24)1180

JAしもつけ 令和7年度

募集総額
30億円

サマーキャンペーン

気軽に
期間1年

金利上乘せ定期貯金

取扱期間

令和7年6月20日 ▶ 令和7年8月29日

じっくり
期間2年

期間 1 年

年 **0.35** %

(税引後 年0.278%)

期間 2 年

年 **0.50** %

(税引後 年0.398%)

20万円以上・新たな資金でのお預け入れに限ります

①～③のいずれかに該当した場合、キャンペーン金利を適用いたします

- ① 組合員の方
(新たに融資された方も含む)
- ② JAカード契約者
(新たに契約された方も含む)
- ③ JAバンクアプリ・JAバンクアプリプラス
新規登録者

JAしもつけ

©よりそう

栃木駅前支店 TEL.0282-20-8821
都賀支店 TEL.0282-27-5611
藤岡支店 TEL.0282-62-4333

栃木東支店 TEL.0282-27-2525
壬生支店 TEL.0282-82-1111
岩舟支店 TEL.0282-55-3333

栃木西支店 TEL.0282-31-1794
大平支店 TEL.0282-43-2344
金融共済部貯金為替課 TEL.0282-24-1183

JAは農家以外の方でもご利用いただけます。詳しくは最寄りの支店窓口へ。